

みんなと一緒に考える地域づくり！

本町まちづくり懇談会ニュース

□第9回懇談会号□
平成28年3月発行

◆ 第9回本町まちづくり懇談会を開催しました（平成28年2月22日）

本町地域では、平成24年度より、旧脇本陣柳屋旅館周辺の整備について話し合いを行ってまいりました。第9回本町まちづくり懇談会では、ポケットパークの位置付や役割を改めて確認し、ゾーニング計画、整備計画について意見交換を行いました。

◆ 旧脇本陣ポケットパーク整備計画

ポケットパーク整備計画案について、話し合われた結果をご紹介します。



※照明について、作図上の関係で上記の配置となりますが、実際は塀に沿って配置の予定です

①市道側に塀を設置

ポケットパークと市道のスペースを区切る、塀を設置します。

②蔵座敷の白壁を見せる

旧脇本陣蔵座敷前には塀を設置せず、美しい白壁が見えるようにします。夜間に集会所から画像等を投影することもできます。

③旧脇本陣とポケットパークをつなぐ門

旧脇本陣とポケットパークの行き来がしやすく、一体感を感じられるような門を設置します。

④旧脇本陣側の塀

旧脇本陣の路地感を残すため、高い塀を設置することとしました。防犯性に配慮した構造とし、まち全体の一体感を出すため、市内の塀と合わせたデザインの導入を検討します。

⑤道路元標の復元

道路元標をこの機会に復元し、後世に歴史的資源を伝えていきます。

⑥国道側の車止め

着脱可能な車止めを、ポケットパークの国道手前側・奥側に設置します。運用については今後地元のみなさんと話し合っていきます。

⑦ポケットパークの愛称

わかりやすく、訪れた人に親しんでもらえる愛称を検討します。懇談会では、「白河宿公園」という案が挙げられました。

◆ 旧脇本陣ポケットパーク イメージパース

本町の庭ゾーン：地域の方々が自分の庭のように使えるゾーン

歴史交流ゾーン：ポケットパークの顔となり、歴史を感じながら、地域住民と観光客が交流するゾーン

情報発信ゾーン：多くの歴史資源が点在する中心として、まちの案内役としての役割を果たすゾーン

蔵座敷の白い壁を見せるデザイン

白河駅前、楽蔵とデザインを揃えた照明

市道との空間を区切る低い塀

日陰棚

出入口

情報を発信する高札場

芝生

道路元標を復元

旧脇本陣側とデザインを揃えた高い塀

屋台等の乗り入れを考慮した石畳風の舗装

着脱可能な車止め

可動式のベンチ

旧脇本陣の路地感が感じられる高い塀



【スケジュール】：次回の懇談会では、ポケットパークの設計図面（案）を確認していただく予定です。

【このニュースに関するお問い合わせはこちらへお願いします】
福島県県南建設事務所 企画管理部 企画調査課（TEL：0248-23-1617）
白河市役所 建設部 都市政策室 まちづくり推進課（TEL：0248-22-1111）